三和新報

日刊（除日曜・祝祭日）第58号　平市六丁目三和新報社発行電472
支社：支局―東京支局・湯本支社　7月12日　（1カ月50円）
支社：内郷支社・小名浜支社
（昭和29年6月17日第三種郵便物認可）

人の往来

◇佐久間武管氏（県教委石城出張所長）は十三日所長会議のため相馬市へ出張
◇志賀実氏（平労基署労災課長）は十二日労災調査のため常磐市へ出張
◇鈴木正（平職安所職業課長）渡辺宏（同所労働課長）の両氏は十五日課長会議のため出福十六日帰平
◇吉田秀文氏（磐高教務主任）は十二日教務主任会のため相馬市へ出張
◇関場和一氏（平市商工課長）は県下市商工課長会議のため十二日若松市へ出張十四日帰平
◇野崎満蔵氏（常磐交通KK社長）は眼病手術のため東大病院に入院していたが十一日夕刻帰平した

古河主婦会、補導会と懇談

古河好間炭砿連合補導会、主婦会の懇談会は十二日午後三時から古河会館日本間でひらき次のことを協議した
一、夏休中の校外補導
二、環境衛生教育強化、その他

中学生に職業指導

平職安所ではつぎの日程で管内中学校の職業指導を行う
▼十二日内郷二中▼十三好間中▼十五日小名浜中、渡辺中▼十六日上遠野中、入遠野中▼十七日田人中、平一中▼十九日泉中錦中

ナツエ、単独犯行自白（一部外既報號）

眠っているのをしめ殺す

鬼沢のことで喧嘩

女キンツバ屋殺しの有力容疑者として平署で追及中の安達郡熱海町字高玉生れ住所不定無職渡辺ナツエ（32）は十一日遂に単独で佐藤桃代さん（36）を殺したと自白し、平署は午後四時三十分、事件はこれで全く解決し、鬼沢竹男氏（53）の容疑は晴れたと発表、渡辺ナツエを改めて殺人、窃盗容疑の逮捕状に切替えた

同署の発表によればナツエは去月二十七日午後七時ごろ平市仲町の被害者宅を訪ねたところ情夫鬼沢竹男氏（五三）のことから口喧嘩となりさんざんイヤミをいわれた、二人はアトで一しょにソバを食べに戸外に出たが戻ってからもお互の感情はとけず布団を敷いて二人で寝てからつかみ合いの喧嘩となった、その果て二人とも疲れて眠ったが夜中の午前一時ごろナツエはムラムラと殺意を起し被害者が頭に巻いていた手ぬぐいで後ろから首を絞め殺し死体を押入れの下に投げこみ、布団を丸めて入れ、桃代さんの一番いい濃紺のスーツを自分のブラウスの上に着込んでから玄関の戸にカギをかけ、平発一時卅分の上り列車で水戸に逃げ、まわりまわって郡山に現れたところを前借詐欺で逮捕されたものである

死体の家で一週間

鬼沢は毎朝牛乳を飲んでいた

佐藤署長談

鬼沢氏に対する容疑は女が捕まるまで濃厚だつた、ただ二十七日、桃代の家を訪ねた女を事件のカギを握るポイントとして初めから追つていた、しかし郡山で女が捕まつたとき、この事件の唯一の物的証拠である合カギを持つていたのには驚ろかされた、女が犯人だとは思つていなかつたからである、鬼沢氏は女が殺されてからも毎日女の家に入つて牛乳をのんでいたといつている、死体の臭気はさほど感じなかつたかという疑問もあるが、私が発見当時、実地検証をしたときも死体の臭気はしなかつた、鬼沢氏が死体のあるのを知らずにいたということも或る程度納得できる状態であつた、とにかく鬼沢氏はシロくなつた

発見は三日か？

鬼澤行動、全く奇怪

平署では鬼沢竹男氏（五三）が桃代が殺されている空家を毎朝訪ねて牛乳をのんでいながら押入れの中の死体を知らずにいたという供述に不審を抱いて追及していたが、有力な情報によれば鬼沢氏が桃代の殺されている事実を知つたのは七月三日（発見届出は五日午後十時五十分）らしい、鬼沢氏はこの日牛乳をのむため桃代の家で例のように牛にうをのんでいるうち何気なく押入れを開け死体の腕をみて「男が殺されている」と錯覚し、殺したとすれば桃代だ、桃代が男を殺してスラかつたと思い込み、もんもんと二日を過し、五日になつて届出の決意を固め、宮登の主人に相談に行つたものではないかとみられるフシが多く、記者団の質問に対し佐藤署長もこの点は否定も肯定もしていない

もしこれが事実とすれば三日に牛にうを断つたことも、牛にうを断つほど桃代の家庭に関心を持ちながら、ナゼ中に入つてみなかつたかという疑問も解けることになる

なお三日発見説が真相とすれば五日夜は、鬼沢氏はおそらく桃代の家の中には入らず、友人と酒をのんでから桃代の家の玄関前に立つたくらいの程度で、宮登へ足を向けたものとみられる

キメ手は合カギ

乱歩小説ソコノケの怪奇事件

眞犯人が捕まるまで

事件発生と同時に第一の容疑者として張く浮んだのは情夫の鬼沢竹男氏（五三）であつた、鬼沢氏は郡山連の会計主任をし同僚や関係方面からも信頼がふかかつたので「あの人がまさか」という鬼沢擁護の声は鬼沢氏を知る人たちの間には高かつたが、事件前後の鬼沢氏の行動は奇々怪々であり、印象的にも理論的にも鬼沢犯人説は日とともに深まるばかりであつた、すなわち

一、鬼沢氏は発見と同時に警察を素通りして宮登に行つて殺人のあつたことを知らせている

二、七月三日、牛乳ビンの中に「今日から牛乳をやめてくれ、金は五日に払う」という紙片を入れ自星をつけている

三、誰も気がつかなかつたらしいが、鬼沢氏は桃代さんが殺されてからも毎朝出勤前に桃代さん宅を訪ね、カギを開けて中に入り、牛乳を呑んでいたという事実など常識では考えられぬ行動が多かつた

捜査本部はさらにいくつかの鬼沢氏の怪行動により六分通り犯人鬼沢説に傾き同氏の傍証固めに全力を注ぐと同時に、二十七日桃代さんを訪ねて雑談したという女の行方を徹底的に洗つた、この女性が犯人ではなくても事件解決のカギが持つており他の一つを持つ人物が、この事件のもう一人の主要人物でなければならない、こうして「洋服とカギを持つ人物」は捜査本部の焦点となつていた

八日夜郡山署は前借詐欺で手配中の女自称渡辺サイ子（三七）を郡山駅で捕えた、いろいろ洗つてみると不審の点があり、被害者桃代さんの妹に首実験させると「洋服は殺された姉のものにちがいない」という証言をした、その上ナゾのカギも持つているさらに調べると渡辺サイ子（三七）とは妹の名で正体は渡辺ナツエ（三三）であるという化けの皮が現れた、急報により平署では「この女に間違いなし」の断を下し記者団に「有力な容疑者逮捕」の発表をし身柄を平署に護送して追及した結果単独犯行を自白したものである

二つの合カギのうち一つは鬼沢氏が持つており他の一つを持つ人物

菓銘
平ぺん餅
松月堂

カンヅメ盗まる

磐城市横山雑貨商石井満さん（四五）では十日夜から十一日朝までのあいだに裏戸を破られ店舗からクヂラ、サンマなどの罐詰百五十箇、中古自転車一台（二萬円相当）を収した

小名濱に土砂崩れ

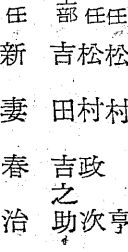
磐城、上遠野間バス不通

十一日午前八時ごろ磐城市釜戸字川小石地内の県道に巾五米長さ五十米にたつて土砂崩れがあり、磐城―上遠野間のバスは通れなくなつた、地元民およそ五十名が復旧に当つているが二、三日かゝるもよう、連日の雨で地盤がゆるんだもの

盗まれた ヤミ米

平鉄道公安室では十一日午後十時五分平着常磐線上り二三四列車の主食取締りを行い無主物六十四個およそ四俵を押

ビクターの音
天地堂
平和通り壱五八九



梅雨明暗二重奏

○…今年の梅雨はすでに昨年の二倍の雨量を示し小名浜測候所では十日すぎまではぐずついた天気が続くだろうと予報していた、うつとうしい梅雨空を眺めてタメ息をつく洗濯屋、梅雨様々と喜ぶ雨具屋など梅雨がもたらす悲喜交々の情景を雨降る街角から拾つて見た

平の商店街は不景気に加えて雨と農繁期のため農村からの人出がバツタリなくなり季節のゆかたもさつぱりで売れ行きは昨年より二、三割少ないというまた洗濯屋も天日乾燥が出来ないと大こぼしだがこれに反してレインコード、ゴム靴などの雨具屋はほくほく顔で商魂たくましく雨具展示会をひらいて客寄せに大鼓、バス、ハイヤーもめまぐるしいほどの忙がしさで雨よ降れ降れと雨乞いを行い行進曲を奏でている

十日後半 百五十円 先生に水泳講習

夏の訪ずれとともに早くも各地に水の犠牲者が出ているが県教委石城出張所では二十三日から二十七日までの五日間管内小中学校の教師を小名浜海岸にあつめて水泳と救助法の講習会をひらき事故の防止をはかる

平競輪 十一日

十一日成績

○一レース 5―3 二九五〇円 単7 七〇円
○二レース 4―2 二八九〇円 単6 九〇〇円
○三レース 1―3 二五六〇円 単1 七〇円
○四レース 4―1 一五四〇円 単6 八二〇円
○五レース 4―2 一〇七〇円 単5 七七〇円
○六レース 1―4 九七〇円 単1 六〇〇円
○七レース 1―4 一二三〇円 単1 四五〇円
○一レース 4―2 四一〇円 単6 四五〇円
○二レース 4―3 七四〇円 単5 二一〇円
○三レース 2―3 一二四〇円 単2 二〇〇円
○四レース 3―4 二一〇円 単3 一三〇円
○五レース 5―1 三四〇円 単4 一八〇円
○六レース 3―1 二六五〇円 単8 三〇〇円
○七レース 3―2 二一六〇円 単3 三一〇円
○八レース 3―5 一〇九〇円 単3 三一〇円
○九レース 3―2 六七〇円 単4 三七〇円
○十レース 1―3 一三三〇円 単1 二五〇円
○十一レース 4―2 二一一〇円 単6 一〇〇円
○十二レース 5―3 三〇〇円 単7 一〇〇円

十日後半

○七レース 1―4 三一七〇円 単1 七〇円
○八レース 5―1 二六〇円 単7 一〇〇円
○九レース 3―1 一七〇円 単7 一一〇円
○十レース 4―1 四九〇円 単5 二一〇円
○十一レース 2―5 一四〇円 単2 一八〇円
○十二レース 3―1 一九〇円 単3 一〇〇円

洋服界のトップを行く！
素晴らしい既製服！
☆レデイメード☆
☆季節の品豊富取揃え☆
洋品部新設　御一覧下さい
平市三丁目
盛高屋
電1608・1093

割烹
開花
田町電一三八九

カバンのデパート
平駅前
ヨシダ

平市田町銀座ウラ
名花すし
電一六九

ざるそば
もりそば
味の名所
遠藤
TEL

財団法人
松村病院
平市南町二三（駅より真直大通り三丁）
電一〇七、一八九二（受付、事務）
電一六九六（第二病室）

外科　院長　松村勇
整形外科　主任　田辺成
性病科　主任　岡崎天
内科　主任　鈴木実
胃腸呼吸器科　主任　小野生
婦人科　主任　松村仁
歯科　主任　吉田亨
レントゲン放射線科　主任　新妻春治
薬局　主任　香山ヨナ

セイパンニュース No.76

〃何故ビタミンB1は必要か〃

私達日本人は米麦食が主食ですがその大部分七〇パーセントが澱粉質です。それが体内に入りブドウ糖化しグリコーゲンとなつて吸収されるのです。グリコーゲンが即ちカロリー（熱源）です。その澱粉がブドウ糖化するときに必要なのがビタミンB1なのです。折角の食物もビタミンB1が不足しますと大食しても僅かしか栄養は摂れません。

セイパンの栄養パンは消化を一層早めるためビタミンB1を混入してありますから御安心して召上り下さい。

今週の特売として
チソパン　百匁（市価）六十五円　五十円
カタパン　〃　〃　六十五円　五十円

特売以外は一割引サービス券進呈

パンとオヤツの店　平製パン　電二一五七

「ノントさん」と今でも愛称で呼ばれる彼は福島県岩瀬郡の貧農の子として生れ小学校一年のとき父にしたがい入山炭礦（現湯本礦）の青業に礦夫の子として腕白盛りを育つたわけだが同学の念にもえ錦城中学（東京）に学び卒業後一年ほど浪人してから劇作家になろうとして早稲田の英文科に学んだしかし学校に入つたからといつて普通の家庭の子弟のように不自由もなく通学出来た訳ではない、新聞配達などいわゆるアルバイトをやりながら苦学をつづけていたが大正十四、五年代の不況のあおりをくつて一年ほどで退学しなければならなかつた、当時彼はトルストイの人道主義に心酔していたがその後東京築地で印刷工となり荒畑寒村氏を知つてから社会主義運動の実践にとびこみ昭和二年から四年にかけての世界経済不況時に大山郁夫らを中心とした労働農民党に入党し日本労働組合評議会とともに活動、入山炭礦のストライキを指導しその後昭和三年古河好間に臨時夫として入社しこゝを実

大原河一次論

日本炭礦労働組合
常磐地方本部委員長

にはクビになつてしまつた、彼にとつて真実に自己を生き自分を鍛えたのはそれからであろう、チャルメラを鳴らしながら「ノント」こうした人間修業が終戦直後の二十年に常磐地方一帯の組合組織の指導に狂奔し総評の中核炭労の常磐地方本部委員長として下部組織から信頼される下地となつたわけであるが公職関係の地位もなくいわば不過な存在となつているのは二十二年の県議選のおり磐女講堂で開かれた大会の中で「労働者代表を県議に」ということで渡辺勝治氏と共に県議候補に選ばれたが彼は出馬を断念し次点の田畑金光氏に席をゆずつたのである、あの折もし今をときめく参議院議員田畑金光氏にゆずらなかつたならば当然松井政吉氏とともに国会議員たり得たであろうに彼の性格としてならぬという苦境にあつた、現好間村長の鈴木栄一氏の広大な畑を切り拓いたのも実は彼であるまたそのころはアナーキズムとボルキシズムの論争が熾烈に展開された当時であつたので大井川幸隆、日野利春、吉野義也（三野混沌）氏たちと知りあい彼は彼独得の辨証法的唯物論をひつさげてアナーキストたちと斗つたものである、実はこうした人間修業が終戦直後の二十年に常磐地方一帯の組合組織の指導に狂奔し総評の中核炭労の常磐地方本部委員長として下部組織から信頼される下地となつたわけであるが公職関係の地位もなくいわば不過な存在となつているのは二十二年の県議選のおり磐女講堂で開かれた大会の中で「労働者代表を県議に」ということで渡辺勝治氏と共に県議候補に選ばれたが彼は出馬を断念し次点の田畑金光氏に席をゆずつたのである、あの折もし今をときめく参議院議員田畑金光氏にゆずらなかつたならば当然松井政吉氏とともに国会議員たり得たであろうに彼の性格としては五人の子を抱え父母を養わねば践活動の舞台と心にきめたのであるが当時としては「社会主義」という一言を話しても「アカ」という折紙をつけられた時代であるからいわゆる四、一六事件に関係して警察にショツピカれた彼を古河で使つていようはずがなく翌五年野利春、吉野義也（三野混沌）氏たち

再軍備に関する
第五章
桃山和郎

第一章　大砲

大砲とは鉄砲の大キナモノである機関銃には車がついていないが大砲には車がついている、実際に使う場合は車からおりることイザリと同じである

第二章　カービン銃

銀行用とか保安用とかドロボー用とかそんな異つた式はないが古物鉄砲であることは間違いなく借物であることは御承知の通りだカービン銃にスタリはなく、しかし鉄砲が女にスタリものがないのと同じかどうかは保安隊の経理屋だけの実例では解らない

第三章　軍カン

武装したフネをグンカンというのだろうが「マモるもマモるもくろがねの」の自衛隊は戦力なき武装したフネを持つているということになる、ニンシンした巴御前のごときものである

第四章　ヒコーキ

これがないと今時の若い娘がヘツプバーンスタイルをしないようで気がひけるのであろう、手入れや整理をしないと浮浪児みたいになるのはヘツプバーンスタイルと同様のようだ

第五章　宣誓

ヨビ隊になる時にはなかつたが保安隊から自衛隊になる時に行うものでまず他人が恋人になる時にはいらず恋人が女房になる時に必要な役場にとどけるセキのようなものと思えばよい

頭のさがる衛生夫

梅雨が降つていた八日のヒルごろ市衛生課の衛生夫さんが二人下水の消毒に巡回してきてくれた、ボウフラのうようよしている下水を隅から隅まで消毒した揚句丁寧に便所の中まで消毒していつてくれた、誰もが嫌がる下水や便所を嫌な顔一つせずに消毒していつてくれた衛生夫さんの姿を見て私は感激してしまつた、この衛生夫さんたちは日給をもらつて雇われてはいるのだろうがその責任感の旺盛なのには頭がさがるばかりだつた日給の分だけ仕事をすればそれでよいのだといつた誤つた考えを持つた役人たちにこの衛生夫さんたちの奉仕の精神にもえた尊い姿を見せてやりたかつた（平市、加沢生）

商店界

吉田の流行カバン

平市田町吉田カバン店ではビニール製ボストンバンク（二十インチ）を原価を割つて六百円均一で販売、数に限りある、平市内の価格では最低額であるなお夏の婦人ハンドバツクが大量入荷、一九五四年のトツプ流行品

湯本俳句会

金魚屋の荷が炎天の路地漏らす　椎名岩木
梅雨茜　麦の薬塚　地積占む　猪俣聖志
ラジオの楽　篠懸青葉昏れてゐし　星波田男
夕くらがりに新樹がさやぎ堰ひびく
子の背丈のびぬ憲法に風の圧　〃
麦は黄に雨日の爪を染めて妻　渡辺ふみ夫
河鹿鳴いて雨霧ふみどり黎明に
焦心に薬鑵が光る梅雨ぐもり　遠藤積女
病衣着し吾子と母ありソーダ水　松島照峰
派手なりと知りつつ着るや衣更
竹秋の簗籟秋に似てたたむ　〃
初夏の雲ひらひらと海真青なる　〃

私の商売訓

平市田町吉田カバン店
店主　吉田豊政氏

カバン専門の店だけにカバンと名のつくものは何でも取揃えておくように心掛けているまづ品物が安く質がよいのが店の特徴です、一度来た客がまた気楽に来れるような気楽な店として知られるよう努めております

今晩の映画

（七―十三）

◎聚楽館　改装のため休館
◎世界館　知らずの鵜太郎、二丁拳銃の罐　里見八犬伝（二部）
◎平　館　かくて夢あり　素浪人日和
◎昆　劇　ミズリー大平原　厳窟の野獣
◎ひかり座　地獄の狼　女の戦場
◎綴映画（二―三）怪盗二人吉三　拳銃を売る男　はるかなる星
◎第二いわき（二―三）舞妓物語　笛吹き童子第二部　歌しぐれおしどり若衆

情報

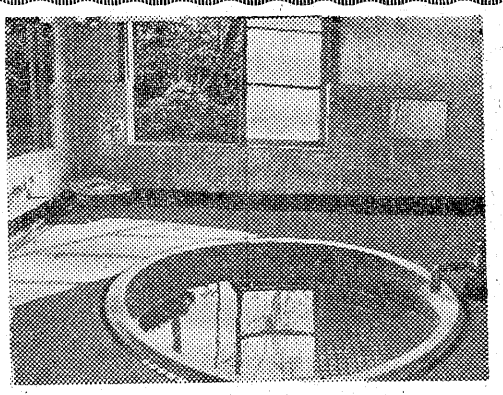
投稿を歓迎します　ハガキ一枚に一つ書くこと、採用の分に謝礼呈

特急指令
青いジャケツは盗むな
―盗坊会社（田町、秀駒）

キンツバ屋殺し拳る
ヤイテいたのは桃代お前だつた
―鬼沢竹男（赤井、楠太）

マルトモの新入荷本

平市四丁目マルトモ書店の今週入荷本案内次の通り
△新潮社「潮騒」三島由紀夫二

書籍と文房具　ヤマニ書房　平駅前
時計・ラジオ　レコードの店　時計修理　金光堂　平市五丁目電195
麗人のグッドサービス　女性高給募集　キャバレー　フラワー　平TEL4
緑陰の松カ岡公園　雄大なる眺望のもとで

御家族連れで一日の御清遊をお待ち申上げております　家族フロあり
平市公園内　旅館　松しま　電話二三〇
名物　じゃんがら

銀座店　電六九一　仲田町店
殺虫王　バルサン　使用簡便　錠・リング　香（棒状）　乳剤
リングを始め、香も錠も今年は素晴しく改良されお値段も安くなりました
【バルサン香】最も使い易い棒状香です。火をつけて添付してある金具の上に立てれば、強い殺虫力のあるウスイ煙が、部屋の隅々にひろがります。家庭用としてハエ、蚊を始め、南京虫、家ダニを一掃し、食堂、調理場、ビルの油虫退治にも好適です。
【バルサン錠】バルサン・リングを使い、電灯の熱で気化させる錠剤です、又同封のサジに乗せてローソク等の火で熱すれば、殺虫力の強いガスになりますから電灯のないキャンプ生活にも実に重宝です。
◎バルサン・リング　バルサン錠を嵌も効果的に使う為の、普通電球取付用のサビない金属リングです。
【強力バルサン乳剤】殺虫力と強い殺菌力を備え適当にうすめて噴霧する液剤で一般家庭旅館、飲食店、理髪所、浴場等の殺虫消毒用に適します。
価格　バルサン香　一〇本入　一二〇円　一〇〇本入　一〇〇〇円
バルサン錠　二五錠　一一〇円　一〇〇錠　四三〇円　五〇〇錠　一八〇〇円
バルサンリング（二錠添付）　一〇〇円
強力バルサン乳剤（殺虫殺菌用）　五〇〇cc壜　一五〇円　五〇〇cc壜　八五〇円　五ガロン　一九五〇〇円
バルサン乳剤・バルサン油剤もあり
（お薬書を頂けば詳しい説明書送呈）
中外製薬株式會社　東京都中央区日本橋本町3の3